

長浜市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 □放課後子ども教室 ■土曜日の教育支援

■ 目指す姿

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、保護者や地域住民等の当事者意識や参画意識を高め、学校と地域とが一体となって子どもの「生きる力」を育む仕組みと体制づくりを進める。また、子どもの学びを軸に、ゆるやかなつながりによる地域コミュニティの促進を図り、学校や地域、多様な主体との連携・協働により地域全体で子どもの「生きる力」を育むことを目指す。

■ 本年度の具体的活動

○地域学校協働活動推進員の新規配置

・8名を新たに地域学校協働活動推進員として委嘱。

○地域学校協働活動推進員が学校運営協議会に参加

・学校運営協議会の委員として参加し、地域と学校の活動を一体的に推進。

○地域学校協働活動研修会を3回実施

・第1回:5/22(木)「地域とともにある学校づくり～地域学校協働活動推進員の役割を考える～」

・第2回:8/21(木)「地域と学校の連携・協働を進めるための熟議」

※学校運営協議会全体研修と合同開催。

・第3回:2/24(火)「地域と学校の連携・協働をさらに進めるために/事例発表」

○市生涯学習課担当による学校と地域への訪問

・地域学校協働本部の導入に向けたヒアリング等を実施。

■ 本年度の力点

本年度は、新たに9校を取組校として加え、計10校(小学校7校、中学校2校、義務教育学校1校)で事業を実施した。地域学校協働活動推進員の配置により、地域と学校の連携・協働をさらに進め、地域住民や関係団体など幅広い主体と連携・協働を行い、子どもたちに多様な体験活動を行うことができた。また、来年度以降の取組拡充を見据え、地域学校協働活動推進員の配置を進めるため、学校や地域へのヒアリングや訪問を行い、体制整備に取り組んだ。

■ 課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

長浜市では、本部設置の形をとっていないものの、地域活動を含めたコミュニティ・スクールの取組がすでに進められているため、学校運営協議会と地域学校協働活動が効果的に機能するよう、引き続き、地域・学校・教育委員会が連携を密にしながら進めていく必要がある。

また、今後は、地域学校協働活動推進員の配置をさらに進め、連携・協働の体制強化を図っていく。

■ 地域学校協働活動推進員の委嘱状況

地域学校協働活動推進員を9名配置。

■ 域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

平成24年度から市内全ての小中学校・義務教育学校(35校)に学校運営協議会を設置。